

数学 A（文系数学）

- 1 曲線の接線に関する問題である。接線の方程式や点と直線の距離に関する基本事項の理解に加えて、論証と計算を着実に実行する能力が要求されている。
- 2 空間内の点の位置関係に関する問題である。空間内の 4 点の位置関係に関する条件を数式により表現する能力、線分の長さや角度に関する条件を用いて計算を着実に実行する能力が要求されている。
- 3 整数と積分の融合問題である。多項式の積分を正確に計算し、約数や倍数などの整数についての基本事項を的確に用いて論証する力が要求されている。

数学 B（理系数学）

- 1 曲線の接線および関数の最小値に関する問題である。曲線の接線の方程式や関数の増減に関する基本事項の理解に加えて、計算を着実に実行する能力が要求されている。
- 2 空間内の点の位置関係に関する問題である。空間内の 4 点の位置関係に関する条件を数式により表現する能力、線分の長さや角度に関する条件を用いて計算を着実に実行する能力が要求されている。
- 3 不等式と数列の極限に関する問題である。対数関数についての基本的な計算力、不等式を的確に用いて数列の極限を求める論証力が要求されている。
- 4 整数に関する問題である。多項式の積分を正確に計算し、約数や倍数などの整数についての基本事項を的確に用いて論証する力が要求されている。
- 5 曲線の接線に関する問題である。三角関数の基本性質の理解に加えて、問題文を正確に読み取る力と論証力が要求されている。